



2021年8月11日

各位

会社名 中外鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 芳賀 一利
(コード番号 1491 東証二部)
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲
(TEL. 03-3201-1541)

2022年3月期第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と2022年3月期通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,500	30	20	10	0.03
今回修正予想 (B)	21,700	340	300	230	0.79
増減額 (B-A)	2,200	310	280	220	
増減率 (%)	11.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	19,373	73	48	41	0.14

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,400	140	70	40	0.14
今回修正予想 (B)	40,700	470	400	280	0.97
増減額 (B-A)	1,300	330	330	240	
増減率 (%)	3.3	235.7	471.4	600.0	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	39,452	273	226	175	0.61

3. 修正の理由

貴金属事業において、米国経済の金融政策の正常化に向けた利上げ時期の前倒しによる為替相場への影響等はあるものの、感染力の高い変異株等の新型コロナウイルス感染症の再拡大による景気回復懸念や、各国の金融緩和政策の維持等により、金価格は長期的には高値圏で推移するものと見込まれます。

また、世界的に進む温暖化防止策による白金族需要の増加等から、プラチナ価格においても長期的には高値圏で推移すると考えられることから、金、プラチナともに取引高は堅調に推移するものと見込んでおります。

コンテンツ事業においても、国内大規模イベントが開催されない状況が続いているものの、人気タイトルのアニメ関連グッズの商品開発を引き続き展開することで業績は堅調に推移するものと見込んでおります。

以上のような状況を踏まえ、上記のとおり、2022年3月期第2四半期（累計）および通期連結業績予想の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたします。

今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表時において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なることがあります。

以上